



2024年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年3月22日

上場会社名 コーセル株式会社

上場取引所 東

コード番号 6905 URL <https://www.cosel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 盛雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 高島 大介

TEL 076-432-8149

四半期報告書提出予定日 2024年4月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績(2023年5月21日～2024年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	31,521	24.7	5,990	75.8	6,723	87.0	4,657	83.9
2023年5月期第3四半期	25,273	23.2	3,407	61.2	3,594	70.4	2,532	84.8

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 5,356百万円 (117.8%) 2023年5月期第3四半期 2,459百万円 (33.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	140.46	
2023年5月期第3四半期	74.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第3四半期	52,273	46,249	88.2	1,389.40
2023年5月期	48,667	42,313	86.7	1,273.83

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 46,100百万円 2023年5月期 42,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期		15.00		17.00	32.00
2024年5月期(予想)		27.00		26.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年5月21日～2024年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,030	13.5	6,488	31.7	7,301	38.4	5,002	58.2	150.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年5月期3Q	35,712,000 株	2023年5月期	35,712,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年5月期3Q	2,531,838 株	2023年5月期	2,579,026 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年5月期3Q	33,161,384 株	2023年5月期3Q	33,983,625 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの長期化及び欧米諸国での政策金利の引き上げ、それに伴う大幅な為替変動に加え、中国経済の成長鈍化、地政学リスクの高まり等により、世界経済の先行きに不透明感が増し、不安定な状況が継続しています。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやPC等の需要低迷が長引いており、需要の減少に伴い、半導体メーカーにおいては、在庫調整や設備投資を抑制する動きがみられました。現在、半導体関連の需要を中心に調整局面に入っておりますが、AI活用をテーマとした新たな投資による社会のデジタル化推進を背景に、一部の半導体で需要が増加傾向にあります。

このような情勢の中で当社グループは、新型コロナウイルス感染症によるお客様の面談等の制限が緩和されたことで、訪問営業による拡販活動を増やしております。

新製品につきましては、単相ワイド入力ファン付き大電力AC-DC電源「FETA3000BC」並びに世界各国の電圧に対応した三相ワイド入力伝導放熱タイプ大電力AC-DC電源「HCA3500TF」を市場投入いたしました。また、好評をいただいていた「PBAシリーズ」の後継製品として、「PDAシリーズ」3モデルを市場投入いたしました。加えて、小型高効率AC-DC電源「TECS/TEPSシリーズ」4モデル及び三相4線式ノイズフィルタ「YACシリーズ」4モデルを市場投入しております。

海外市場向けには、医療用電気機器向けの国際安全規格「IEC60601-1」に対応した標準サイズ2×3インチAC-DC電源「UMAシリーズ」2モデルを市場投入いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、部品材料の調達状況が改善してきたことを受け、受注残の解消に向けた増産対応を継続した結果、売上高は315億21百万円（前年同期比24.7%増）となりました。利益面においては、増産対応に伴い材料費、外注加工費に加え、人件費及び経費の増加があったものの、売上高の大幅な増加と変動費比率の低下による収益力の上昇、為替による影響等により、経常利益は67億23百万円（同87.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億57百万円（同83.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本生産販売事業

日本国内では、過年度の先行手配による受注急増の反動により、今年度においては受注調整が継続しておりますが、受注残の解消に向けた増産対応により、売上高については堅調に推移しました。

営業活動につきましては、販売店との情報共有強化を図り、お客様とのウェブ面談は継続しておりますが、訪問営業による拡販活動を増やしております。

この結果、外部顧客への売上高は196億80百万円（前年同期比26.1%増）、セグメント利益は43億2百万円（同57.4%増）となりました。

②北米販売事業

米国では、前年の下半期以降、需要の調整局面が継続しており、受注は低調に推移しました。一方で、売上高については受注残の解消に向けた増産対応により、好調に推移しました。

営業活動につきましては、ファクトリーレップとの連携を図りつつ、拡販活動に注力してまいりました。新製品につきましては、動画を用いてプロモーション強化に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は30億48百万円（前年同期比65.0%増）、セグメント利益は5億34百万円（同313.1%増）となりました。

③ヨーロッパ生産販売事業

ヨーロッパにおいては、景気の不透明感による先行手配需要の調整があり、受注については低調に推移しました。売上高については、前期から継続して増産対応に取り組み、好調に推移しましたが、第3四半期に入り、景気低迷により顧客から納期延伸の要請が出てきました。

営業活動につきましては、テレワークでの拡販活動に加え、訪問営業による拡販活動を増やしております。

この結果、外部顧客への売上高は58億83百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益は2億45百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

④アジア販売事業

アジアにおいては、中国景気の低迷の中、需要の調整局面が継続しており、受注は低調に推移しました。一方で、受注残の解消に向けた増産対応により、売上高は堅調に推移しました。

営業活動につきましては、前期から引き続き、新規開拓、新製品拡販のためのウェブマーケティングに注力しております。

この結果、外部顧客への売上高は29億8百万円（前年同期比22.4%増）、セグメント利益は1億77百万円（同34.8%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、新製品の「PDA15F/30F/50F」3モデル、「WMA100F」1モデルの生産体制整備を完了し、1月から生産を開始しております。新製品の受注増加に対応すべく、既存製品を含め、生産ラインと人員の生産性向上に取り組んでおります。

この結果、セグメント間の内部売上高は27億58百万円（前年同期比46.9%増）、セグメント利益は6億57百万円（同124.0%増）となりました。

なお、参考までに記載すると製品別の業績は、次のとおりであります。

1) 受注高及び受注残高

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2024年2月20日)		当第3四半期連結会計期間末 (2024年2月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品				
ユニット電源	8,311	△43.0%	11,866	△47.2%
オンボード電源	3,614	△54.3%	6,676	△48.6%
ノイズフィルタ	611	△54.0%	484	△64.9%
P R B X製品 (※)	3,189	△31.7%	4,244	△21.7%
合計	15,726	△44.8%	23,272	△44.9%

2) 売上高

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2024年2月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品		
ユニット電源	16,876	27.6%
オンボード電源	8,851	38.1%
ノイズフィルタ	1,263	6.7%
P R B X製品 (※)	4,529	1.6%
合計	31,521	24.7%

(※) P R B X製品 : Powerbox International ABが開発、製造、販売する製品群

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は395億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億67百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が10億47百万円、受取手形及び売掛金が5億24百万円、棚卸資産が13億76百万円、その他が4億3百万円増加したことによるものであります。

固定資産は126億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億38百万円増加いたしました。これは主に、ソフトウェア仮勘定等の無形固定資産が91百万円、投資有価証券が1億2百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は522億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億5百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は47億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億55百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が1億84百万円増加した一方で、未払法人税等が5億74百万円、賞与引当金が2億52百万円減少したことによるものであります。

固定負債は12億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億24百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が3億22百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は60億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億30百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は462億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億36百万円増加いたしました。これは、株主資本が32億58百万円、その他の包括利益累計額が6億36百万円増加したことによるものであります。株主資本の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益46億57百万円を計上した一方で、剰余金の配当14億59百万円があったこと等によるものであります。その他の包括利益累計額の増加は、その他有価証券評価差額金が1億14百万円、為替換算調整勘定が5億24百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は88.2%（前連結会計年度末は86.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年12月20日の「2024年5月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,376,070	14,423,575
受取手形及び売掛金	12,158,433	12,682,512
商品及び製品	1,942,840	2,908,959
仕掛品	623,477	1,042,929
原材料及び貯蔵品	7,825,298	7,816,058
その他	312,271	715,820
貸倒引当金	△23,493	△7,870
流動資産合計	36,214,897	39,581,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,280,803	7,398,909
減価償却累計額	△3,623,108	△3,804,414
建物及び構築物（純額）	3,657,695	3,594,494
機械装置及び運搬具	7,930,922	8,036,725
減価償却累計額	△6,661,600	△6,819,237
機械装置及び運搬具（純額）	1,269,322	1,217,487
工具、器具及び備品	6,337,229	6,634,045
減価償却累計額	△5,750,646	△5,947,727
工具、器具及び備品（純額）	586,583	686,317
土地	1,220,328	1,220,328
リース資産	529,347	575,679
減価償却累計額	△235,889	△275,329
リース資産（純額）	293,458	300,349
建設仮勘定	18,848	54,614
有形固定資産合計	7,046,236	7,073,592
無形固定資産		
ソフトウェア	15,956	15,729
ソフトウェア仮勘定	40,759	167,843
技術資産	338,432	314,375
顧客関連資産	756,268	760,857
のれん	79,424	66,699
その他	10,896	7,331
無形固定資産合計	1,241,737	1,332,837
投資その他の資産		
投資有価証券	3,687,396	3,789,613
退職給付に係る資産	174,811	174,709
繰延税金資産	62,441	88,986
その他	240,233	231,711
投資その他の資産合計	4,164,883	4,285,021
固定資産合計	12,452,857	12,691,452
資産合計	48,667,755	52,273,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,903,677	2,088,557
短期借入金	13,091	684
未払金	551,408	464,177
リース債務	90,190	85,843
未払法人税等	1,454,234	879,727
賞与引当金	460,910	207,932
製品保証引当金	137,000	167,000
その他	796,631	857,965
流動負債合計	5,407,144	4,751,889
固定負債		
繰延税金負債	297,759	620,732
退職給付に係る負債	242,191	243,867
リース債務	220,616	232,150
その他	186,660	175,217
固定負債合計	947,228	1,271,968
負債合計	6,354,373	6,023,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,279,881	2,287,728
利益剰余金	39,286,343	42,484,904
自己株式	△2,847,486	△2,795,411
株主資本合計	40,773,737	44,032,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	578,497	693,044
為替換算調整勘定	849,773	1,374,238
退職給付に係る調整累計額	3,719	929
その他の包括利益累計額合計	1,431,990	2,068,213
非支配株主持分	107,653	149,145
純資産合計	42,313,382	46,249,580
負債純資産合計	48,667,755	52,273,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2023年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2024年2月20日)
売上高	25,273,703	31,521,702
売上原価	17,792,793	20,717,493
売上総利益	7,480,910	10,804,208
販売費及び一般管理費	4,073,442	4,813,267
営業利益	3,407,468	5,990,941
営業外収益		
受取利息	20,356	54,796
受取配当金	34,808	37,365
為替差益	115,166	423,367
受取補償金	10,603	204,237
その他	12,124	19,961
営業外収益合計	193,059	739,728
営業外費用		
支払利息	5,527	7,384
自己株式取得費用	65	—
その他	3	0
営業外費用合計	5,596	7,384
経常利益	3,594,931	6,723,284
特別利益		
固定資産売却益	150	1,063
特別利益合計	150	1,063
特別損失		
固定資産売却損	1,087	—
固定資産除却損	4,979	8,066
投資有価証券評価損	—	12,462
災害による損失	—	4,281
棚卸資産評価損	—	104,638
特別損失合計	6,066	129,448
税金等調整前四半期純利益	3,589,015	6,594,900
法人税、住民税及び事業税	968,310	1,627,535
法人税等調整額	58,025	255,220
法人税等合計	1,026,336	1,882,756
四半期純利益	2,562,678	4,712,144
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,062	54,456
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,532,616	4,657,688

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2023年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2024年2月20日)
四半期純利益	2,562,678	4,712,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	145,062	114,546
為替換算調整勘定	△251,835	532,328
退職給付に係る調整額	3,819	△2,789
その他の包括利益合計	△102,954	644,085
四半期包括利益	2,459,724	5,356,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,431,237	5,293,910
非支配株主に係る四半期包括利益	28,487	62,319

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年5月21日至2023年2月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	15,606,717	1,847,987	5,443,366	2,375,632	—	25,273,703	—	25,273,703
セグメント間 の内部売上高	3,629,054	—	25,969	—	1,877,992	5,533,017	△5,533,017	—
計	19,235,771	1,847,987	5,469,335	2,375,632	1,877,992	30,806,721	△5,533,017	25,273,703
セグメント利益	2,733,986	129,485	198,296	131,953	293,644	3,487,367	△79,899	3,407,468

(注) 1. セグメント利益の調整額△79,899千円は、セグメント間の取引消去95,155千円、固定資産及び棚卸資産の未実現損益の消去△175,054千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年5月21日至2024年2月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	19,680,640	3,048,779	5,883,462	2,908,819	—	31,521,702	—	31,521,702
セグメント間 の内部売上高	4,633,103	—	—	—	2,758,459	7,391,563	△7,391,563	—
計	24,313,744	3,048,779	5,883,462	2,908,819	2,758,459	38,913,265	△7,391,563	31,521,702
セグメント利益	4,302,931	534,848	245,067	177,865	657,883	5,918,596	72,344	5,990,941

(注) 1. セグメント利益の調整額72,344千円は、セグメント間の取引消去147,145千円、固定資産及び棚卸資産の未実現損益の消去△74,800千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。